

平成 28 年 1 月 25 日

各 位

株式会社 三井住友銀行

大栄環境ホールディングス株式会社の  
「SMBC 環境配慮評価私募債」買受けについて

株式会社三井住友銀行（頭取：國部 毅）は大栄環境ホールディングス株式会社（代表取締役社長：金子 文雄）の発行する「SMBC 環境配慮評価私募債」を買受け致しました。

三井住友銀行では、環境問題を重要な経営課題のひとつと認識し、地球環境保全と企業活動との調和に取り組んでおります。特に、地球環境の維持向上につながる商品の開発やソリューション提供は、金融機関として本業を通じて社会的責任を果たせる業務と考え、力を入れて取り組んでおります。

「SMBC 環境配慮評価私募債」は、三井住友銀行と株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：淵崎 正弘）が作成した独自の評価基準に基づき企業の環境配慮状況を評価し、評価結果に応じた買受け条件の設定を行うとともに、環境経営における今後の改善余地を、簡易診断のかたちでご提供する私募債です。

今回対象となった、大栄環境ホールディングス株式会社に対する環境配慮状況の評価結果は、「環境ビジネスとコミュニケーション」「環境マネジメントシステム」「環境保全対策の取組みの状況」の面で高い水準であると判断され、企業経営において優れた環境配慮を実施されているとの評価となりました。

特に、廃棄物を資源として扱い、バリューチェーンを通じて環境配慮を進めておられる点、最終処分場跡地の活用や分かりやすい情報発信など、地域コミュニティへの貢献に取り組んでおられる点、すべての事業所（処分場含む）で環境マネジメントシステムの認証を取得しておられる点等が高く評価されました。

三井住友銀行では、本業を通じ、環境配慮を進める企業の活動を支援して参ります。



小型家電から回収された  
ミックスメタル



処分場跡地利用事例  
(和泉リサイクル環境公園)



内部監査員の研修風景

以 上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。